



経過観察中に再々発をきたした 肝細胞癌の一例

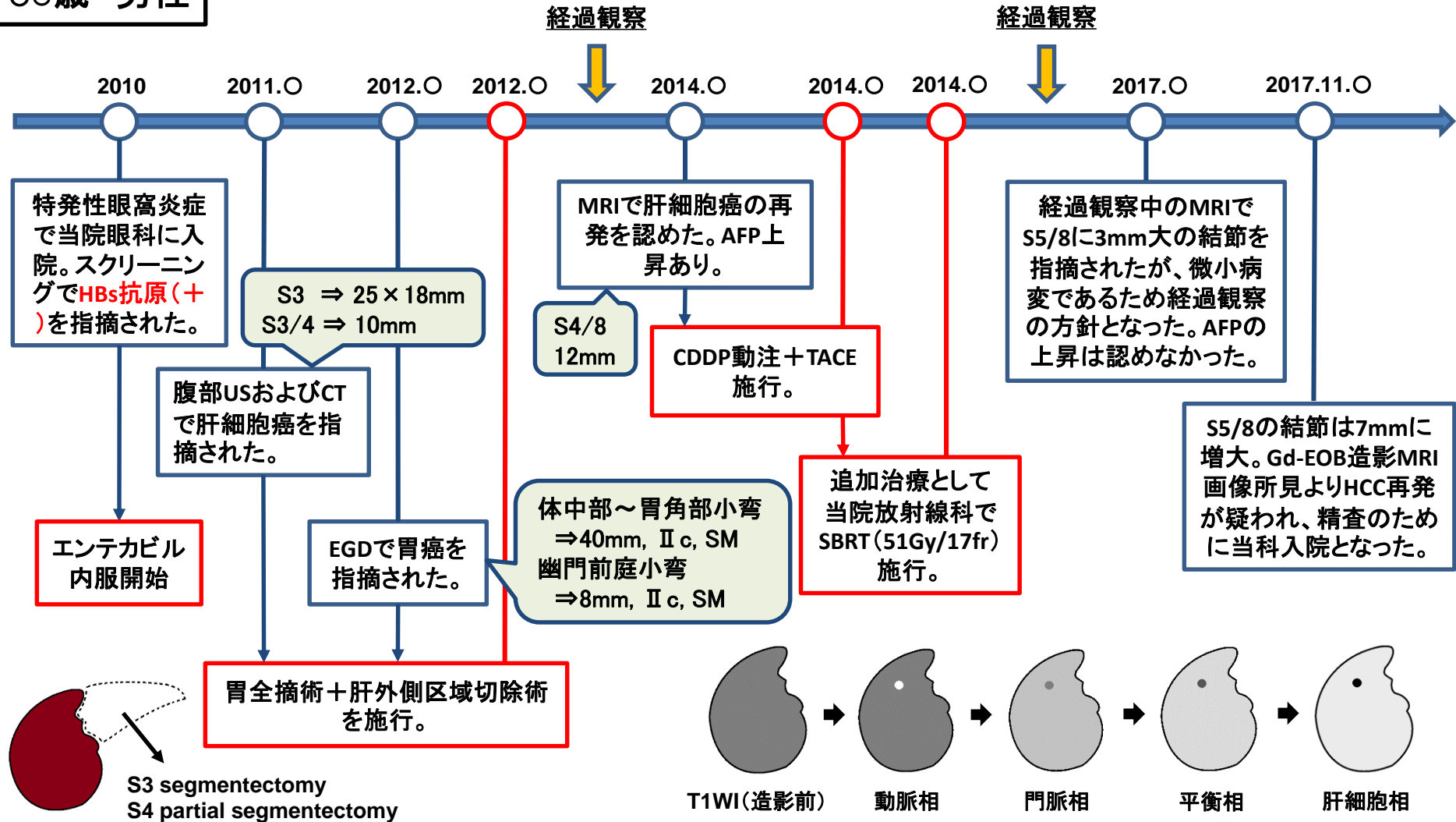
平成29年度
8班 36番 高松優来





現病歴

〇〇歳 男性





身体所見のまとめ

意識清明
リンパ節腫脹(-)
眼瞼結膜:貧血(+)
眼球結膜:黄染(-)

ECG:
完全右脚ブロック
左軸偏位

HR: 57, BP: 131/78
Heart: 心音正常、no murmur
Lung: 呼吸音正常、no rale

腹部:平坦、軟
圧痛(±)
腸蠕動音正常
血管雑音(-)
脾・腎触知しない
腫瘤触知しない
クモ状血管腫(-)

肝:一横指触知する
黄疸(-)、腹水(-)
Child-Pugh分類A(5点)
正中部に手術痕(+)
→2012.2
胃全摘術
肝外側区域切除術
(追加で胆嚢摘出)

下腿浮腫(-)

11/15のIVR後、上
腹部痛、心窩部痛
が出現。

【入院時所見】

身長:160.4 cm 体重:52.5 kg 体温:36.7°C
SpO2:98% (room air)

【既往歴】

特発性眼窩内炎症(2010)
B型慢性肝炎(2010診断、感染時期は不明)
HCC初発(2011.12) ▶ 輸血歴なし
HCC再発(2014.5)

【家族歴】

母:結核(肝疾患なし) 父:脳出血
配偶者、子なし

【生活歴】

職業:大工
喫煙:20本/日を40年間
飲酒:缶ビール2本/日

【アレルギー】

薬剤:なし 食物:なし

【内服薬】

エンテカビル(核酸アナログ):朝食後1T(0.5mg)
デキストロメトルファン製剤(鎮咳薬)
分枝鎖アミノ酸製剤
セチリジン塩酸塩錠(10mg/1T):就寝前1T
セチリジン塩酸塩シロップ1.25%:就寝前0.8g
ツムラ芍薬甘草湯エキス顆粒:朝昼夕食前2.5g
デカリニウム塩化物0.25mg:3T/day

治療経過

